

【果実部】 ※入荷量見込みは（前年比），市況予想は（前月比）で作成しています

品目	主力産地	入荷量見込	作 況
	中心階級	市況予想	
梨	熊本 佐賀 福岡	↘ 少なめ	新興梨中心の販売。高温・干ばつの影響や、台風等の被害で、入荷減になると予想される。
	3L・24玉	↗ 強気配	
刀根早生柿	和歌山 奈良	↘ 少なめ	各産地ともに、生理落果や日焼け果が発生している。またカメムシの被害等で、数量は例年より少ないと予想される。
	L・36玉	↗ 強気配	
ぶどう類	長野	⇔ 並み	高温・干ばつ等の影響で、着色が悪い為、黒系のぶどう類は減少する見込み。
	丸秀	→ 保合	
甘 柿	福 岡	↘ 少なめ	生理落果や日焼け果の発生に加えて、一部産地ではカメムシの被害が出ている状況。
	M	→ 保合	
りんご	青森 長野	⇔ 並み	青森県産は、上旬頃までサン津軽が主力。以降、下旬頃まで早生ふじが主力。昨年暑さの影響で着色が悪く、品薄状態。長野県産は、上旬から秋映が主力。中旬以降、シナノスイートと併用の販売。玉伸びは良く大玉だが、暑さの影響で若干着色が悪い。
	36玉	→ 保合	
温州みかん	鹿児島 熊本 宮崎	↘ 少なめ	本年産は裏年にあたる為、数量減になると予想される。日焼け果や裂果等も多く見られる。
	S	↗ 強気配	
栗	熊本 宮崎 鹿児島	↘ 少なめ	本年産は、雨が少なかった為、数量減となりそう。大玉は、高単価で推移すると予想される。
	2L	↗ 強気配	
アールスメロン	長崎 熊本 茨城	↘ 少なめ	台風の為、ハウスの開け閉めなどの影響もあり、品質低下が目立つ。数量減で下級品メインの販売となり、上位級品は単価が強い見込み。
	2玉	↗ 強気配	

- 10月行事
- 8日(火) 寒露
 - 10日(木) トマトの日
 - 13日(日) 豆の日
 - 14日(月) スポーツの日
 - 15日(火) きのこの日
 - 20日(日) 秋土用
 - 23日(水) 霜降
 - 26日(土) 柿の日
 - 31日(木) ハロウィン
- 【臨時休市】
- 2日(水)
 - 9日(水)
 - 16日(水)
 - 23日(水)
 - 30日(水)

品目	主力産地	入荷量見込	作 況
	中心階級	市況予想	
その他メロン	北海道	⇔ 並み	北海道産主力の販売。赤肉メロン・らいでんクラウンが、10月いっぱい入荷する見込み。後半にかけて単価が強くなりそう。
	2L・5玉	↗ 強気配	
ラ・フランス	長野 山形	⇔ 並み	上旬は、洋梨の入荷があるが、数量は増えきらない。中旬から下旬にかけて、ラ・フランスが出始め、数量が増えてくる見込み。
	—	→ 保合	
バナナ	フィリピン	↘ 少なめ	レギュラーは、10月以降に回復する見込み。ダブついて安い品が出回る恐れもある。ハイランドは、若干回復するが、需要に対しては相当少なく、もがき続ける見込み。
	6房	→ 保合	
レモン	チリ	⇔ 並み	チリ産の入船は終了。11月下旬頃にアメリカ産が入荷するまでは、引き合いが強くなりそう。
	140玉	↗ 強気配	
グレープフルーツ	南アフリカ オーストラリア	↘ 少なめ	南アフリカ産が終了次第、オーストラリア産に変更していく予定で、単価は上がる。
	40玉	→ 保合	
オレンジ	オーストラリア	⇔ 並み	これから入荷が少なくなっていくので、単価は上がる。品質は低下していく。
	88玉	↗ 強気配	
キーウイ	ニュージーランド	↗ 多め	ゴールドキウイの入船は終了。品質次第では早目に終わる。グリーンキウイは小玉傾向になってきている。
	30玉	→ 保合	
パイナップル	フィリピン	↘ 少なめ	雨季継続中で、畑の状態が引き続き悪く、生産数量は低いまま推移する。中国・韓国ともに引き合いが強くなり、商社が買い負けしている為、相場は強くなりそう。
	10玉～12玉	↗ 強気配	

【果実部】 ※入荷量見込みは（前年比）、市況予想は（前月比）で作成しています

品目	主力産地	入荷量見込	作 況
	中心階級	市況予想	
アボガド	メキシコ	⇒ 並み	メキシコ産の販売。安定して入荷する見込み。価格も徐々に下げ傾向である。
	30玉	→ 保合	
苺	アメリカ	⇒ 並み	アメリカ産の販売。数量・品質ともに安定している。
	パック	→ 保合	

10月行事

8日（火）
寒露

10日（木）
トマトの日

13日（日）
豆の日

14日（月）
スポーツの日

15日（火）
きのこの日

20日（日）
秋土用

23日（水）
霜降

26日（土）
柿の日

31日（木）
ハロウィン

果実 10月の見通し

朝・晩が徐々に涼しくなり、果物の美味しい時期になってきました。夏場の高温の影響で、着色がやや悪いようですが、味のりは良いようです。販売の拡大をよろしくお願いします。

【臨時休市】

2日（水）

9日（水）

16日（水）

23日（水）

30日（水）

【野菜部】 ※入荷量見込みは（前年比），市況予想は（前月比）で作成しています

品目	主力産地	入荷量見込	作 況
	中心階級	市況予想	
とまと	大分 熊本 宮崎	↘ 少なめ	9月の台風の影響等は、直接的にはなかったものの、その後的高温で前進出荷したことに加え、玉肥大があまり進んでいない等の要因で、出荷量は幾分少なめで推移すると予測される。下旬から11月上旬にかけて秋冬物が始まるが、こちらも高温の影響で、少ない数量でのスタートとなりそう。
	S・28玉	↗ 強気配	
胡瓜	宮崎 熊本	↗ 多め	天候に大きく左右されるが、現在の生育は良好である。朝・晩が冷え込んでくると、入荷減のおそれあり。
	M	↘ 弱気配	
アスパラガス	熊本 佐賀	↘ 少なめ	熊本県産中心の販売。国内産が終了に近い為、2L・Lサイズが少なく、M中心の入荷となる見込み。
	L・M	→ 保合	
茄子	熊本 宮崎 鹿児島	⇔ 並み	熊本・宮崎県産の夏秋物も終盤に入る。熊本・鹿児島県産のハウス物の出荷が始まるが、高温の影響で生育が悪く、中旬頃までは下級品中心の入荷となりそう。
	L	↘ 弱気配	
パプリカ	韓国 オランダ	↘ 少なめ	各産地ともに高温等の天候不順の影響で、輸入数量が少なくなっている為、9月と同様に単価高での販売となりそう。
	M	→ 保合	
ミニトマト	熊本 大分 鹿児島	⇔ 並み	高冷地物は、徐々に全体量が減っていく。中下旬頃から県内産地が増えてくる見込み。
	L・M・S	↗ 強気配	
ブロッコリー	北海道 長崎 熊本	⇔ 並み	北海道産は終盤に近付いている。中旬頃にかけて九州産の出荷が始まってくる見込み。16玉・20玉中心で入荷する模様。
	2L・L	→ 保合	
ピーマン	大分 宮崎 鹿児島	↘ 少なめ	高冷地物（大分・宮崎・熊本県産）は、今までの高温・台風の影響を受け、例年に比べて出荷量は少ない見込み。鹿児島県産が上旬から始まるが、一部定植が遅れている産地もあり、こちらも出荷量は例年に比べて少ない見込み。
	L	→ 保合	

- 10月行事
- 8日（火） 寒露
 - 10日（木） トマトの日
 - 13日（日） 豆の日
 - 14日（月） スポーツの日
 - 15日（火） きのこの日
 - 20日（日） 秋土用
 - 23日（水） 霜降
 - 26日（土） 柿の日
 - 31日（木） ハロウィン
- 【臨時休市】
- 2日（水）
 - 9日（水）
 - 16日（水）
 - 23日（水）
 - 30日（水）

品目	主力産地	入荷量見込	作 況
	中心階級	市況予想	
南瓜	北海道	↘ 少なめ	北海道産主力の販売。道内の産地によるが、7月の干ばつや8月の雨の影響を受け、圃場格差が見られる為、例年ほどの出荷量は見込めない。
	6玉	↗ 強気配	
パセリ	佐賀 福岡 鹿児島	↘ 少なめ	佐賀産中心の販売。病害虫・高温障害等で、数量は少ない見込み。新物が出るのは、11月中旬以降になる予定。
	—	↗ 強気配	
豆類	鹿児島 北海道	↗ 多め	インゲンは、県内産に台風の影響があったが、順調に回復している。数量増になり、単価は下がる見込み。
	—	→ 保合	
レイシ	鹿児島 宮崎 熊本	↘ 少なめ	抑制物は、台風の影響で数量減の見込み。露地物は、台風の被害があったが、順調に回復する見込み。
	L・M	→ 保合	
人参	北海道	⇔ 並み	北海道産の販売。小玉が多く、数量減・単価高で推移すると思われる。
	L	→ 保合	
長芋	北海道 青森	↘ 少なめ	北海道・青森県産の販売。秀品率が悪く、数量減・単価高で推移する見込み。
	3L	↑ 強い	
馬鈴薯	北海道	⇔ 並み	北海道産中心の販売。生育は順調。安定して入荷する見込み。徐々に大玉傾向になると予想される。
	2L	↘ 弱気配	
玉葱	北海道	↗ 多め	北海道産中心の販売。病害虫の被害もなく、安定した入荷が続く予定。数量増・単価安で推移する見込み。
	L大	↘ 弱気配	

【野菜部】 ※入荷量見込みは（前年比），市況予想は（前月比）で作成しています

品目	主力産地	入荷量見込	作 況
	中心階級	市況予想	
甘 藷	鹿児島 熊本	↗ 多め	鹿児島県産は基腐れの影響もなく、順調な入荷予定。熊本県産の新唐芋も、順調に入荷する見込み。
	M	↘ 弱気配	
里 芋	鹿児島 熊本	↗ 多め	鹿児島県産は生育良好で、入荷増の見込み。熊本県産の白芽里芋も順調に入荷する予定で、数量は増加する見込み。
	M	↘ 弱気配	
オクラ	鹿児島	⇔ 並み	今後の気温次第になるが、数量が減少していく。中旬頃に鹿児島県産（指宿地区）が終了する見込み。中旬以降は、輸入品が入荷する予定。
	M	↓ 弱い	
に ら	宮崎 鹿児島	⇔ 並み	宮崎県産は冬ニラが出始める為、数量が増える見込み。鹿児島県産は、台風等の自然災害等がなければ、入荷も安定する見込み。
	M	↘ 弱気配	
ごぼう	宮崎 青森	⇔ 並み	青森県産（川長）中心の販売。早生系の出荷となる為、大玉傾向が予想される。転送及び量販店の動き次第では、単価が変動すると思われる。
	L	↗ 強気配	
白 葱	北海道	⇔ 並み	北海道産中心の入荷。2L・L中心で、生育は良好。下旬に向けて終盤に入り、数量は落ち着いてくる見込み。
	2L・L	→ 保合	
小 葱	福岡 佐賀	⇔ 並み	各県産のハウス物は、高温障害で生育が遅れている。中旬・下旬以降は平年並みになってくる見込み。福岡県産の露地物は、AM・S中心で、生育は良好となっている。
	M・S	→ 保合	
大 根	北海道 青森	↘ 少なめ	干ばつの影響で生育が悪く、不安定な入荷になると思われる。
	L	↗ 強気配	

- 10月行事
- 8日（火） 寒露
 - 10日（木） トマトの日
 - 13日（日） 豆の日
 - 14日（月） スポーツの日
 - 15日（火） きのこの日
 - 20日（日） 秋土用
 - 23日（水） 霜降
 - 26日（土） 柿の日
 - 31日（木） ハロウィン
- 【臨時休市】
- 2日（水）
 - 9日（水）
 - 16日（水）
 - 23日（水）
 - 30日（水）

品目	主力産地	入荷量見込	作 況
	中心階級	市況予想	
セルリー	長野	↘ 少なめ	長野県産（JA信州諏訪）の販売。干ばつの影響で品質が悪い為、A品率が低く、高値での販売になると思われる。
	2L	↑ 強い	
大 葉	大分 知	↘ 少なめ	高温の影響で生育不良。通常は、9月から新物への切り替え時期に入るが、高温による地苗の生育不良で切り替えがうまくいっていない為、入数は少な目と予想される。
	L	↗ 強気配	
生 椎 茸	宮崎 長崎	⇔ 並み	宮崎県産（サンマッシュ和）・長崎県産（イワテック）主力の販売。入荷は前年並みで、保合での販売が見込まれる。
	M	→ 保合	
え の き	宮崎 長崎	↘ 少なめ	宮崎県産（加藤えのき）・長崎県産（雲仙きのこ本舗）主力の販売。台風の影響で、えのきを処分した出荷者がいる為、入荷減・単価高での販売になる見込み。
	—	↗ 強気配	
し め じ	福岡	⇔ 並み	福岡県産（きのこの里・ホクト）主力の販売。入荷量は前年並みで推移するが、売場が拡大している為、引き合いが強く、単価高での販売になる見込み。
	—	↗ 強気配	
青 葱	鹿児島	↘ 少なめ	台風や暑さの影響で、被害と雨不足による生育不良が出ている為、10月中の出荷量は、例年より少ない見込み。
	M	↗ 強気配	
か ぶ	鹿児島	↘ 少なめ	台風の影響で、作付時期が遅延している。また暑さの影響もあり、地域によっては9月末から10月初めに作付する地域もある。下旬頃から初出荷の見込みだが、例年より少ないと思われる。
	L	↗ 強気配	
松 茸	中国 アメリカ・カナダ ブータン	⇔ 並み	北米産は、順調に入荷する見込み。中国産は、10月いっぱいに入荷になる見込み。第2週頃から新たな産地が始まるので、相場は若干下がる予想。ブータン産は、中旬頃まで入荷する予定。
	M	→ 保合	

【野菜部】 ※入荷量見込みは（前年比），市況予想は（前月比）で作成しています

品目	主力産地	入荷量見込	作 況
	中心階級	市況予想	
キャベツ	群馬 宮崎 熊本	↘ 少なめ	15日頃までは群馬県産中心の販売。15日以降は契約が終了する為、単価次第となりそう。宮崎県産（えびの地区）は、台風や高温の影響で生育が悪く、15日以降も不安定な入荷となりそう。熊本県産は、現在のところ順調な入荷が見込める。
	8玉	↗ 強気配	
レタス	長野 長崎	⇔ 並み	長野県産は終盤に入る。中旬頃までは、群馬県産などの転送品で販売する予定。中旬から下旬以降は、長崎県産が入荷する予定。
	L	→ 保合	
サニーレタス	福岡	⇔ 並み	長野県産は終盤に入り、福岡県産中心の販売となる。下旬にかけては数量増になる見込み。
	L	→ 保合	
白菜	長野 熊本	⇔ 並み	長野県産中心の販売。長野・熊本県産ともに圃場でのロスが多く出ているが、長野県産は件数が増えてきているので、全体量としては、そこそこある見込み。
	L	→ 保合	
法蓮草	鹿児島 宮崎 長崎	↘ 少なめ	鹿児島・宮崎・長崎県産中心の販売。群馬県産は終了する予定。
	L	→ 保合	
小松菜	鹿児島 福岡	⇔ 並み	各産地ともに、数量が回復傾向となる。中旬以降は順調に入荷する見込み。
	L	→ 保合	
水菜	鹿児島 福岡	⇔ 並み	鹿児島・福岡県産の販売。各産地ともに順調に入荷する見込み。
	M	→ 保合	
カリフラワー	熊本 鹿児島	↘ 少なめ	熊本県産は、上旬頃から入荷が始まるが、暑さで品質が落ちて生育状況も悪い為、入荷量は少ない見込み。鹿児島県産は、暑さで生育が遅れている為、下旬から11月上旬頃に入荷する予定。
	6玉	↗ 強気配	

- 10月行事
- 8日（火） 寒露
 - 10日（木） トマトの日
 - 13日（日） 豆の日
 - 14日（月） スポーツの日
 - 15日（火） きのこの日
 - 20日（日） 秋土用
 - 23日（水） 霜降
 - 26日（土） 柿の日
 - 31日（木） ハロウィン
- 【臨時休市】
- 2日（水）
 - 9日（水）
 - 16日（水）
 - 23日（水）
 - 30日（水）

野菜 10月の見通し

夏秋産地は中下旬で終了し、秋冬産地へ移行していきませんが、台風と高温による生育不良が見られる為、入荷が不安定です。北海道産の馬鈴薯・玉葱は生育良好で、順調な入荷が見込まれます。